

学校だより

# 雪小っ子

NO. 13

西海市立雪浦小学校

校長 浅田 眞理

平成28年 6月 7日 発行

## 表現活動を楽しむ子供たち

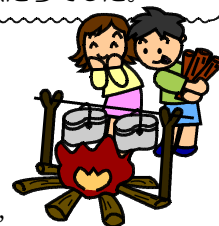
私たちが日々行っている学校教育（学習指導）の指針となる『学習指導要領』には、どの教科・領域においても「言語活動」の充実がうたわれています。そのことから、本校では重点目標『確かな学力の充実』の具体目標に「言語活動の充実」を設定し、力を入れて指導しているところです。

ところで、本日、児童集会が開かれました。この集会は、子供たちによる自治的活動であり、年間計画に基づいて開催されているものです。今日の内容は、5・6年生による学級紹介。5・6年生は、先日体験した西彼青年の家での宿泊学習を、壁新聞や実演、川柳等で表現しました。これも立派な言語活動。一人一人が堂々と、音声で、動作で、文字で、表現活動を行いました。また、それを見た1～4年生も、感想を発表することで表現活動を楽しみました。



2日間の宿泊学習の思い出を俳句や川柳にまとめた5・6年生。集会ではその中の1句を披露しました。発表を通して、改めて思い出に思いを馳せる子供たちでした。

竹ばしで	ご飯を食べて	いい香り	(5年 川上 莉歩)
つな渡り	やればわかるさ	このこわさ	(5年 渡辺 脩太)
バスの中	ぼくの歌声	子もり歌	(6年 草野 匠)
つな渡り	強い自分へ	導くよ	(6年 浦里 知愛)



また、学校だよりNo.5で、余談として給食俳句の記事を掲載したところですが、その後、子供たちにもさせてみたいという思いから、1階階段踊り場に投句用紙を準備し、子供たちの給食に対する感想や気づき等を自由に十七音で表現する『給食俳句・川柳コーナー』を設置しました。5月中は投句される日もあれば、投句されない日もあるという具合でしたので、6月に入りドラえもんシールを準備し、私の感想等を添えて掲示したところ、毎日たくさんの作品が寄せられるようになりました。あまりの多さに、昼休みは掲示物の準備にさかれる日々ですが、大変嬉しい悲鳴です。子供たちの作品の一部を御紹介します。

### 6月2日（木） デザートにキウイが登場した日《10作品投句》

キウイはね	色は金色（ゴールド）	味金賞	(5年 中沼 海人)
キウイパクツ	あま〜い果肉	一級品	(6年 川口 倫)

### 6月3日（金） トウモロコシご飯・イカフライが出た日《12作品投句》

おこげのね	色がかがやく	金色に	(2年 中沼 美波)
あげたイカ	そのまま食べても	おいしイカ	(4年 武宮 慧)
イカフライ	カラッとあげたよ	これいかが	(6年 川口 倫)

### 6月6日（月） 牛丼が出た日《15作品投句》

ごはんはね	すきやきのせたら	ぎゅうどんだ	(1年 川口 美蘭)
牛にくと	ごはんのあいしょう	ばつぐんだ	(2年 大賀 陸時)
牛丼に	ギュウギュウつまった	うまい味	(6年 中川 寛子)
牛丼に	モー止まらない	自分の手	(6年 小川 大和)



上記のように、学年に応じた作品が投句されています。さすが高学年は表現の仕方や言葉にこだわりがありますね。